

研究主題・副主題	
<p>「主体的・協働的に学び、ふるさとへの誇りと愛着をもった人間性豊かな子どもの育成」 ～児童生徒一人一人が仲間とつながり、 地域とともに「生きる力」を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～</p>	

分野別目標と課題		
学校学級経営の深化充実	目標	学校と地域・社会が一体となり「豊かな人間性を育む」学校・学級経営の創造
	課題	1 確かな経営理念の確立と、家庭や地域と連携した確かな学びを創る特色ある教育課程の創造と推進 2 ふるさとで学び、新しい時代を拓く、開かれた学校・学級経営の創造と推進 3 地域に根差し、家庭や地域と連携して豊かな心を育む教育活動の創造と推進
学習指導の深化充実	目標	主体的・協働的な学び合いにより「共に高め合う」学習指導の創造
	課題	4 個性の伸長を重視した指導計画・実践・評価の改善と充実 5 学ぶ意欲を高める指導方法の改善と充実 6 主体性を育てる学習指導過程の改善と充実

研究の手だて				
過程	年次	I 学校学級経営の深化・充実	II 学習指導の深化・充実	鑑賞
実践研究検証期	2019年度 (一・二年次)	1 9次長計の成果・課題を整理し、10次長計の課題及び研究内容を明確にして、各校の特色ある教育課程の編成・実施・評価・改善に努める。	1 9次長計の成果・課題を整理し、10次長計の課題及び研究内容を明確にして、一人一人の個性の伸長を重視した指導計画・実践・評価の改善に努める。	空知大会
	2020年度 (二・三年次)	2 年次ごとの研究推進計画を策定する。とりわけ、地域に根ざした魅力ある教育活動の創造・発展に努める。 3 学校や地域の特性を踏まえ、年次ごとに研究理論を構築し、その実践化に努め、記録を累積する。	2 年次ごとの研究推進計画を策定する。とりわけ、指導目標の設定、学習指導過程や教材の工夫、学習活動における支援、評価方法の工夫に努める。 3 年次ごとに研究理論を構築し、その実践化に努め、記録を累積する。	檜山大会
	2021年度 (四・五年次)	4 近隣校・異校種学校や地域社会との共同研究体制の確立に努める。	4 近隣校・異校種学校や地域社会との共同研究体制の確立に努める。	オホーツク大会
実践研究整理期	2022年度 (一・二年次)	1 実践研究検証期の基盤に立ち、一人一人の個性を伸長し、豊かな心を育てる研究の系統的・発展的実践と記録の累計を図る。	1 実践研究検証期の基盤に立ち、一人一人の個性を伸長し、確かな学力を育てる学習指導方法の究明に努め、典型化・定型化を図る。	胆振大会
	2023年度 (三・四年次)	2 研究内容に即した評価方法の工夫に努める。 3 第10次長計の研究内容をまとめ、成果と課題を明らかにし、第11次長計への展望を明確にする。	2 少人数・複式指導研究に即した評価方法の工夫に努める。 3 第10次長計の研究内容をまとめ、成果と課題を明らかにし、第11次長計への展望を明確にする。	上川大会